



翠したたる 大津山



学校だよりのタイトルは、学校の宝物である校歌からの抜粋で「翠したたる大津山」とさせていただきます。

文責 前田 洋志

校内持久走大会

12月20日(月)校内持久走大会では、全力で頑張る姿が見られました。

人は、得意なこと、好きなことには意欲的に取り組みます。苦手なこと、嫌なことは、したくない、避けたい、逃げ出したいと思うものです。特に、持久走は、息が続かず苦しくなるので、好まれない運動です。



人より速く走ることができれば、優越感から好きになり、意欲的に取り組みます。人より遅かったら劣等感に苛まれ、さらに大会となれば全児童の目にふれることになり、最も嫌な運動となりがちです。当日は、苦手としていた子がしっかり参加していました。うれしいことです。

「遅いことが恥ずかしいことではない。この子たちは、むしろ苦手なこと、嫌なことに立ち向かっている、立派な姿である。」と感じました。勉強は嫌だ、起きるのがつらい、学校も行きたくない、掃除は面倒だなど、苦手なことから逃げてしまいがちになる時がありますが、この子たちは、苦手なことから逃げず立ち向かっているの

です。1位でゴールインする子より、ある意味すごいことです。きっと心がたくましくなりますね。

保護者の皆様には、交通指導等の安全確保や応援いただきました。ありがとうございます。お陰様で無事に実施できました。

認知症学習(4年)

11月24日(水)4

年生は社会福祉協議会の方から認知症について教えていただきました。読み聞かせやDVD視聴等で分かりやすく話していただきました。



子どもたちは、「おばあちゃんが認知症になったら、①怒らない ②急がせない ③馬鹿にしないを守って休ませたいです。」
「ゆっくりせかせげずに目の前から声をかけることが大切だと思います。」と、自分のこととして優しい気持ちで学べていました。

薬物乱用防止教室

12月2日(木)6年生

は、薬剤師の吉永さんに来ていただき、薬物について学びました。ドラッグの害はもろんのことですが、普段使っている薬も用量や方法を間違えてしまうと薬物乱用になってしまうことや、身近にある薬物「お酒」「たばこ」の体への害についても分かりやすく説明し



ていただきました。後半は、身近な人から誘われたときの断り方を一人一人が考えたあと、ロールプレイを行いました。「薬物を勧められたときは、きっぱり断ろうと思います。」「今日、学んだことは家族にも伝えようと思います。」

置き傘を設置していただきました。

など、薬物乱用の恐ろしさを知るとともに、自分や身近にいる人の体や将来を大切にしようとして再確認した1時間となりました。



午前中は快晴でも、午後から雨の場合があります。しっかりと天気予報を見て判断している子は傘を持ってきていますが、ついうっかり忘れてしまうことがあります。

さらに、突然の雨の場合もあります。学校には、余分な傘は数本しかありませんでしたので、PTA会長さんに相談し、置き傘20本をPTA予算で設置していただきました。ありがとうございます。ホワイトボードの傘の番号欄に、記名して貸し出します。困った人のためのものです。大切に使用していきたいですね。